

Tokyo Physiology 2023

Functional Revascularization Encouraged
by optimal Diagnostic Strategy Live

会期

2023 3^(Fri.) / 3 ▶ 3^(Sat.) / 4

会長

横井 宏佳 (福岡山王病院)

副会長

塩野 泰紹 (和歌山県立医科大学)

会場

東京コンファレンスセンター・品川
〒108-0075 東京都港区港南 1-9-36 アレア品川 3F-5F

Tokyo Physiology 2023

by **FRIENDS Live**
Functional Revascularization ENcouraged by optimal Diagnostic Strategy Live

プログラム・抄録集

会期 2023年 3月3日 金・4日 土

会場 東京コンファレンスセンター・品川
〒108-0075 東京都港区港南 1-9-36 アリア品川 3F-5F

会長 横井 宏佳 (福岡山王病院)

副会長 塩野 泰紹 (和歌山県立医科大学)

挨拶

会長 横井 宏佳
福岡山王病院

2016年にスタートしたFRIENDS LIVEは7年目を迎えました。私が前回は会長を勤めたのは2018年で4年前となります。この時世界は、その前の年(2017年)にBVSの販売中止が決まり、ACCでDEFINE FLAIR、SWEADHEARTが発表され安静時指標のエビデンスが確立し、ESCでSYNTAX-IIが発表されPhysiological & Imaging Guide PCIが理想のPCIとして注目され、PCIのインベーションがプロダクトインベーションからプロセスインベーションへ大きく変革した時でした。国内では中医協が待機的PCIの保険適用に機能的虚血評価を義務付けた年で、FRIENDS LIVEには過去最高の参加者が集まりました。

あれから5年が経過し何が変わったでしょうか？

コロナで多くのことが止められました。Physiologyの領域は確実に進化していると振り返ります。ガイドラインには機能的虚血評価に基づくPCIが高いエビデンスレベルで推奨され、多くのカテ室でプレッシャーワイアーを用いて虚血評価を行うことが標準的になりました。また、非侵襲的にFFRを評価するFFR-CT、FFR-Angioも臨床現場で使用可能となりました。一方で、ISCHEMIA試験では中等度以上の機能的虚血を有するCCS患者にPCIは胸部症状の改善には有効ですが、予後は改善しないことが報告されました。またFAME-III試験では多枝疾患患者に対してPhysiological Guide PCIがCABGに対する非劣勢を証明することが出来ませんでした。さらに今年のESCで発表された左心機能の低下したCCS患者に対するREVIVED試験、CKDを有するCCS患者に対するISCHEMIA-CKD EXTEND試験でもPCIはOMTに比較して予後の改善効果は認めませんでした。

このようにCCS患者に対するPhysiological Guide PCIの真価が問われる中で、CMDが注目されています。PCIは太い冠動脈の虚血評価に基づいて施行されてきましたが、微小循環の改善に効果的であるかは明らかではありません。また、PCI後に胸部症状が改善しないCCS患者が20-30%存在し、CMDの関与が示唆されています。冠動脈に有意狭窄を認めないCCS患者には従来のスパズム誘発試験にCMD評価を追加することにより最適な内科的治療による胸部症状の改善が可能となります。虚血評価は太い冠動脈から微小循環へ、プレッシャーからフローへ、深化が必要な時代になっています。

46年前に胸を切らないで狭心症を治したいと夢を抱いて始まったPCIは狭窄部を安全に拡張しそれを保持する治療法としては確立しましたが、QOL、予後改善に寄与するPCIには到達していません。理想のPCIには最適な心筋虚血評価に基づく、最適なPCI+OMTが求められ、これを探求することがPhysiologyの新価に繋がります。Physiologyのこれまでがこれからを決めるのではなく、Physiologyのこれからがこれまでを決めるのです。これからのために、プログラム作成には次世代の先生にも加わっていただくことにし、今回は副会長に和歌山大学の塩野先生にお願いしました。

さあ、皆さん、コロナを超えて、最適なPCIを追求するために立ち上がりましょう。忘れていた、コロナ前の対面での熱いFRIENDSライブを復活させましょう。

To be involved in medicine, you must innovate.

副会長 塩野 泰紹
和歌山県立医科大学

Tokyo Physiology 2023の副会長を拝命しました和歌山県立医科大学の塩野泰紹です。FRIENDS Liveで副会長がおかれるのは今回が初めてですが、そこにはPhysiologyを次の世代へ継承することに加え、若い世代のニーズを汲んでもう一つ次の世代に対してFRIENDS Liveを魅力ある会に、そして本邦におけるPhysiologyの領域をさらに発展させることが意図されていると受け止め、役割を精一杯務めさせていただきます。

Tokyo Physiologyが対面で開催されるのは2019年以来4年ぶりになります。この間、Physiologyに肯定的な報告のみでなく、疑問を唱える研究も複数報告されています。2019年の時点では揺るぎないと考えられていたPhysiology-guided PCIですが、これら研究結果を踏まえて臨床でPhysiologyをどう適応すべきか議論する必要があると考えています。また古くて新しい概念INOCAが注目されますが、この臨床応用についてもまだまだ議論がつきません。そして先端を追い続けることに加え、Physiologyの正しい評価法や理解など基礎をおさえることも臨床に立脚したFRIENDS Liveの重要な役割です。

基礎から最先端までPhysiologyのシンカ(進化、深化、真価、新価)を学んでいただける内容になっています。久しぶりに対面にて皆様と一緒に学べる機会を楽しみにしております。

組 織

代表理事	田中 信大	東京医科大学八王子医療センター 循環器内科
理事 / 事務局長	横井 宏佳	福岡山王病院 循環器センター
理 事	岩淵 成志	琉球大学大学院医学研究科 循環器・腎臓・神経内科学
	松尾 仁司	岐阜ハートセンター 循環器内科
顧 問	赤阪 隆史	西宮渡辺心臓脳・血管センター 循環器内科
	中村 正人	東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科
	山口 徹	虎の門病院 顧問
	山科 章	桐生大学・桐生大学短期大学部 副学長
監 事	進藤 直久	新座志木中央総合病院 循環器内科
プログラム委員	川瀬 世史明	岐阜ハートセンター 循環器内科
	藏満 昭一	小倉記念病院 循環器内科
	塩野 泰紹	和歌山県立医科大学 循環器内科
コメディカル プログラム委員	伊藤 朋晃	小倉記念病院 検査技師部工学課
	今井 俊輔	岐阜ハートセンター 放射線科
	高梨 賀江	心臓血管研究所付属病院 ME 室
	塚本 毅	イムス東京葛飾総合病院 臨床工学科
	中村 康雄	岡本石井病院 看護部
	村澤 孝秀	東京大学医学部附属病院 医療機器管理部
	谷中 洋平	東京医科大学八王子医療センター 中央検査部
	山本 泰範	福岡山王病院 医療技術部 ME 室
	芳森 亜希子	君津中央病院 臨床工学科
	鍵谷 文彦	東京医科大学八王子医療センター 中央検査部 生理検査 心臓カテーテル室

Faculty

国内Faculty

浅野 拓	聖路加国際病院	天野 哲也	愛知医科大学
嵐 弘之	東京女子医大病院	伊苺 裕二	東海大学医学部附属病院
池田 和正	宮崎市郡医師会病院	石井 正将	熊本大学病院
板倉 良輔	岐阜ハートセンター	植木 康志	信州大学
上村 史朗	川崎医科大学附属病院	大倉 宏之	岐阜大学大学院医学系研究科
大竹 寛雅	神戸大学医学部附属病院	大森 寛行	岐阜県総合医療センター
角田 恒和	土浦協同病院	菊田 雄悦	福山循環器病院
木曾 啓祐	東北大学病院	北川 覚也	三重大学
城戸 輝仁	愛媛大学医学部	久保 隆史	公立那賀病院
久米 輝善	川崎医科大学附属病院	香坂 俊	慶應義塾大学医学部
上妻 謙	帝京大学医学部	小山 幸平	杏林大学医学部附属病院
齋藤 佑一	千葉大学医学部附属病院	坂田 憲治	金沢大学附属病院
塩見 紘樹	京都大学	下川 宏明	国際医療福祉大学
末田 章三	愛媛県立新居浜病院	須田 彬	新小山市民病院
清家 史靖	愛媛大学医学部	外海 洋平	大阪大学大学院医学系研究科
園田 信成	佐賀大学医学部附属病院	高木 厚	済生会川口総合病院
高島 浩明	愛知医科大学病院	高橋 潤	東北大学病院
田倉 智之	東京大学	立石 恵実	国立循環器病研究センター
田中 篤	和歌山県立医科大学	田邊 健吾	三井記念病院
谷垣 徹	岐阜ハートセンター	民田 浩一	明石医療センター
辻田 賢一	熊本大学病院	寺井 英伸	心臓血管センター金沢循環器病院
東谷 卓美	防衛医科大学校病院	鳥羽 敬義	神戸大学医学部附属病院
中澤 学	近畿大学病院	中西 理子	東邦大学医療センター大森病院
中埜 信太郎	埼玉医科大学国際医療センター	中山 雅文	東京 D タワーホスピタル
仲吉 孝晴	久留米大学病院	夏秋 政浩	筑佐賀大学医学部附属病院
仁科 秀崇	筑波メディカルセンター病院	野口 暉夫	国立循環器病研究センター
東岡 大輔	ひだか病院	日比 潔	横浜市立大学附属市民総合医療センター
藤井 健一	関西医科大学附属病院	藤末 昂一郎	熊本大学病院
藤田 博	西宮渡辺心臓脳・血管センター	藤野 明子	国立病院機構 京都医療センター
増田 久樹	小倉記念病院	松本 直也	日本大学病院
水上 拓也	昭和大学、OLVAalst	三浦 弘之	国立循環器病研究センター
村井 典史	横須賀共済病院	山中 太	湘南鎌倉総合病院
山本 哲也	神戸大学医学部附属病院	米津 太志	東京医科歯科大学
割澤 高行	NTT 東日本 関東病院 / 聖マリアンナ医科大学		

International Faculty

Koo Bon-Kwon	Seoul National University College of Medicine
Lee Joo Myung	Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine
Nam Chang-Wook	Keimyung University School of Medicine

コメディカルFaculty

笠原 哲治	千葉大学医学部附属病院
佐々木 はるか	みなみ野循環器病院
高橋 美香	東京大学医学部附属病院
福山 信隆	千葉徳州会病院
村上 堅太	名古屋徳州会総合病院

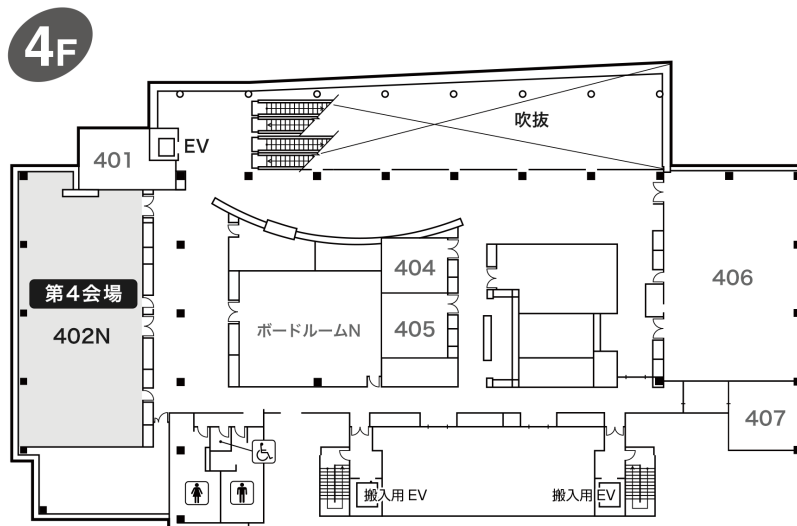
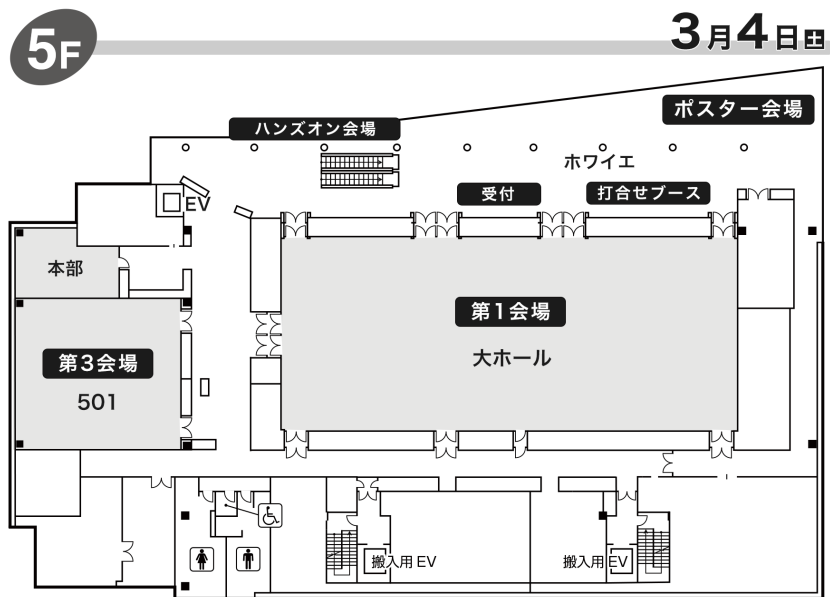
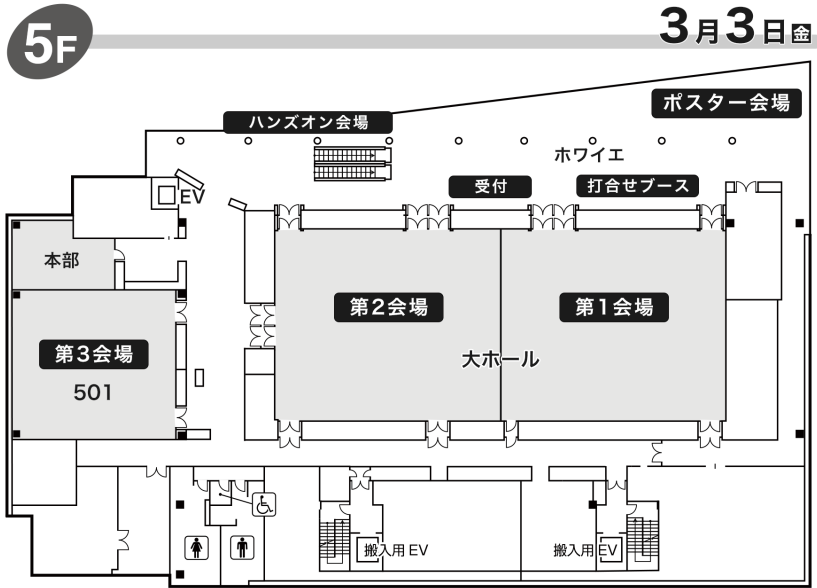
Tokyo Physiology 2024 by FRIENDS Live のご案内

会期：2024年3月1日(金)～2日(土) (予定)

会場：東京コンファレンスセンター・品川 (予定)

会長：岩淵 成志 (琉球大学)

会場のご案内



参加者へのご案内

1. 参加受付

■受付日時

2023年3月3日(金) 8:30～19:00

2023年3月4日(土) 8:30～17:00

■参加登録料(税込み)

	早期割引 (12/12～2/2 正午)	通常料金 (2/2 正午～3/4 18時)
医師	10,000円	12,000円
コメディカル	3,000円	4,000円
企業	10,000円	12,000円
Faculty・発表者	無料	

※ Faculty・発表者は無料となります。参加登録の必要はございません(ただし、不採用および演題取り下げの方については、この限りではありません)。

※感染予防対策および防犯上の理由から、インターネットからの参加登録のみとなります。

※参加登録&決済完了後に【Tokyo Physiology 2023 by FRIENDS Live(個人登録) 決済完了通知】のメールが自動配信されますので、ご来場の方は、決済完了画面を出力もしくはスクリーンショットなどでお持ちください。

※領収書、参加・単位証明書につきましては、会場受付にてお渡しいたします。

■受付場所

5F ホワイエ

■会場内でのご注意

1. 会期中は参加証の着用をお願いいたします。参加証の着用がない場合は、各会場への入場は固くお断りします。
2. 感染症予防対策のため、マスクの着用と手指の消毒にご協力願います。

2. その他のご案内

■クロークについて

お荷物は3Fのクロークへお預けください。

■写真撮影・音声収録・映像収録

会場内での、撮影・音声・映像収録は固くお断りします。

■呼び出し

会場内での呼び出しは行いません。

■共催セミナー

ランチョンセミナーではお弁当をご用意いたします。

数に限りがございますので予めご了承ください。なお、整理券の配布はいたしません。

■単位申請

● CVIT 専門医認定医制度資格更新単位 2点

● CVIT 心血管インターベンション技師制度 (ITE) 資格更新単位 5単位

● 日本インターベンショナルラジオロジー (IVR) 学会・日本心血管インターベンション治療学会 (CVIT) 合同認定インターベンションエキスパートナース (INE) 更新単位 20単位

※会期終了後にご自身でお手続きください。

■座長・演者・ポスター発表の皆様

座長・演者の方へのご案内およびポスター発表の注意につきましては、HP をご覧ください。(https://friends-live.jp/)

	第1会場 (5F 大ホール A)	第2会場 (5F 大ホール B)	第3会場 (5F 501)	ポスター会場 (5F ホワイエ)	ハンズオン会場 (5F ホワイエ)
9:00	9:00~10:00 基礎編 冠循環の基礎 / FFR / NHPR	9:00~9:45 Physiologyの進化 びまん性/連続性病変における Physiology	9:00~10:00 基礎編 今更聞けない!? IVUS/OCT-guided PCIのイロハ	9:00~12:00 ポスター供覧	10:00~17:00
10:00	10:05~10:45 基礎編 CMDの診断	9:55~10:40 Physiologyの進化 LMCA/分岐部病変における Physiology	10:05~11:35 Physiologyの真価 慢性冠動脈疾患と 虚血性心不全に対する 血行再建の意義とは？		
11:00	10:50~11:30 基礎編 MINOCAを理解しよう！	10:50~11:35 Physiologyの進化 Physiology guide PCIのエンドポイント	11:40~12:30 ランチョンセミナー 3 共催：第一三共株式会社		
12:00	11:40~12:30 ランチョンセミナー 1 共催：アムジェン株式会社 アステラス製薬株式会社	11:40~12:30 ランチョンセミナー 2 共催：PDRファーマ株式会社		12:30~13:00 ポスタープレゼンテーション	CFR/IMR ハンズオンセミナー 事前予約制 ※定員に空きがある場合は、 当日でもご参加の申し込みが 可能です。 共催：アボットメディカルジャパン 合同会社
13:00	13:00~14:00 基礎編 FFR-CT/Angio-FFR/ IVUS・OCT-FFR	13:00~14:00 Physiologyの進化 Physiology-guide PCIに 異議を唱えたエビデンス	13:00~15:10 コメディカルセミナー 1 基礎編 看護師さん100人に聞きました FFRのぎもん？	13:00~19:30	
14:00	14:10~15:10 基礎編 胸痛患者の診断pathway	14:10~15:10 基礎編 Case conference with experts at FRIENDS LIVE			
15:00	15:20~15:50 ショートレクチャー 1 共催：株式会社カナカメディックス		15:20~15:50 ショートレクチャー 3 共催：ニプロ株式会社		
16:00	16:00~17:00 基礎編 至適薬物療法を学ぶ	16:00~17:00 Physiologyの深化 特殊な病態でのPhysiology 1	16:00~18:10 コメディカルセミナー 2 応用編 一歩先のFFRを知る！	ポスター供覧	
17:00	17:10~17:50 Special Lecture 1 English Session	17:10~18:10 Physiologyの深化 特殊な病態でのPhysiology 2			
18:00	18:00~19:30 Town Hall Meeting CCS診療のニューノーマル (CMD診療の実践)				
19:00					

3月3日
(金)3月4日
(土)

プログラム

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

ホワイエ

3月3日(金) 第1会場

8:50~9:00

開会式

9:00~10:00 基礎編

冠循環の基礎 / FFR / NHPR

座長 塩野 泰紹(和歌山県立医科大学)

田中 信大(東京医科大学八王子医療センター)

1) 冠循環の基礎

田中 信大(東京医科大学八王子医療センター)

2) FFR

藏満 昭一(小倉記念病院)

3) NHPR

川瀬 世史明(岐阜ハートセンター)

10:05~10:45 基礎編

CMDの診断

座長 嵐 弘之(東京女子医大病院)

上村 史朗(川崎医科大学附属病院)

1) CFR

民田 浩一(明石医療センター)

2) 侵襲的微小循環評価法

塩野 泰紹(和歌山県立医科大学)

10:50~11:30 基礎編

MINOCAを理解しよう!

座長 木曾 啓祐(東北大学病院)

田中 篤(和歌山県立医科大学)

1) MINOCA見逃していませんか?

園田 信成(佐賀大学医学部附属病院)

2) Non-invasive modalityでMINOCAに迫る!

三浦 弘之(国立循環器病研究センター)

11:40~12:30 ランチョンセミナー 1

冠動脈疾患二次予防における積極的脂質低下療法の意義

共催:アムジェン株式会社 / アステラス製薬株式会社

座長 日比 潔(横浜市立大学)

1) State-of-the-art CAD Management ~Physiologyを用いて最適な個別化診療を行う~

割澤 高行(NTT東日本関東病院/聖マリアンナ医科大学)

2) ACS患者の脂質管理におけるPCSK9阻害薬の早期導入の意義

上原 裕規(浦添総合病院)

13:00~14:00 基礎編

FFR-CT/Angio-FFR/IVUS・OCT-FFR

座長 大竹 寛雅(神戸大学医学部附属病院)
日比 潔(横浜市立大学附属市民総合医療センター)

- 1) FFR-CT
大竹 寛雅(神戸大学医学部附属病院)
- 2) Angio-FFR
浅野 拓(聖路加国際病院)
- 3) IVUS/OCT-FFR
清家 史靖(愛媛大学医学部)

3月3日
(金)

3月4日
(土)

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

ホワイエ

14:10~15:10 基礎編

胸痛患者の診断pathway

座長 岩淵 成志(琉球大学病院)
上村 史朗(川崎医科大学附属病院)

- 1) CCS患者の診断ガイドライン。日本・US・EUの共通点と相違点を踏まえて
中埜 信太郎(埼玉医科大学国際医療センター)
- 2) INOCAの診断手順。日本・US・EUの共通点と相違点を踏まえて
辻田 賢一(熊本大学病院)

15:20~15:50 ショートレクチャー 1

BioFreedom Ultraの治療戦略をBiolimus A9の効果とpolymer-free stentの特性から考える ～Imagingとpathologyによる検証から～

共催:株式会社カネカメディックス

座長 横井 宏佳(福岡山王病院)
演者 坂田 憲治(金沢大学附属病院)

16:00~17:00 基礎編

至適薬物療法を学ぶ

座長 上妻 謙(帝京大学医学部)
田邊 健吾(三井記念病院)

- 1) 抗血栓療法を総まとめ。AFあったら、SHDあったら、DEFERしたら?
夏秋 政浩(佐賀大学医学部附属病院)
- 2) PCI後の2次予防。高血圧、糖尿病、脂質異常症の管理目標は?
外海 洋平(大阪大学大学院医学系研究科)

17:10~17:50 Special Lecture 1 (English Session)

Physiology vs. Imaging-guided PCI: Where are we in 2023?

座長 松尾 仁司(岐阜ハートセンター)
横井 宏佳(福岡山王病院)
演者 Bon-Kwon Koo (Seoul National University College of Medicine)

3月3日
(金)

3月4日
(土)

18:00~19:30 Town Hall Meeting

CCS診療のニューノーマル(CMD診療の実践)

座長 上妻 謙(帝京大学医学部)

横井 宏佳(福岡山王病院)

1) 基調講演 CMD総論

下川 宏明(国際医療福祉大学)

2) 海外のガイドライン

水上 拓也(昭和大学、OLVAalst)

3) 本邦のガイドライン(欧米との比較)

辻田 賢一(熊本大学病院)

4) INOCA診断のためのIDP(VSAとCMDの診断)

田中 信大(東京医科大学八王子医療センター)

5) CMD評価の今後の方向性

角田 恒和(土浦協同病院)

6) 2022年診療報酬改訂と今後の動向

金光 一瑛(ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社)

7) パネルディスカッション -CMD診療を保険診療とするために-

パネリスト 田倉 智之(東京大学)

松尾 仁司(岐阜ハートセンター)

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

ホワイエ

3月3日(金) 第2会場

9:00~9:45 Physiologyの進化

びまん性/連続性病変におけるPhysiology

座長 坂田 憲治(金沢大学附属病院)

松尾 仁司(岐阜ハートセンター)

1) Resting index pullback

割澤 高行(NTT東日本 関東病院/聖マリアンナ医科大学)

2) FFR pullback

水上 拓也(昭和大学、OLVAalst)

9:55~10:40 Physiologyの進化

LMCA/分岐部病変におけるPhysiology

座長 寺井 英伸(心臓血管センター金沢循環器病院)

藤田 博(西宮渡辺心臓脳・血管センター)

1) 分岐部病変

大森 寛行(岐阜県総合医療センター)

2) LMCA病変

割澤 高行(NTT東日本 関東病院/聖マリアンナ医科大学)

10:50~11:35 Physiologyの進化

Physiology guide PCIのエンドポイント

座長 浅野 拓(聖路加国際病院)

川瀬 世史明(岐阜ハートセンター)

1) Post PCI(全般)

中山 雅文(東京Dタワーホスピタル)

2) Post PCI(DCB含む)

山本 哲也(神戸大学医学部附属病院)

11:40~12:30 ランチオンセミナー 2

最新の診療ガイドラインをふまえたCCS治療戦略とは？

共催：PDRファーマ株式会社

座長 松本 直也(日本大学病院)

- 1) 先入観・カテ所見にとらわれない - Evidence Basedのシンチ読影
福島 賢慈(福島県立医科大学)
- 2) CCS診療における包括的虚血診断の重要性
田中 信大(東京医科大学八王子医療センター)

13:00~14:00 Physiologyの進化

Physiology-guide PCIに異議を唱えたエビデンス

座長 天野 哲也(愛知医科大学病院)

松尾 仁司(岐阜ハートセンター)

- 1) STEMI残枝の血行再建適応はどう決める? FLOWER MIを踏まえて
坂田 憲治(金沢大学附属病院)
- 2) Physiologyはroutine practice? RIPCORDIIを踏まえて
寺井 英伸(心臓血管センター金沢循環器病院)
- 3) MVDの血行再建判断はFFR or Angio? FAME III を踏まえて
仲吉 孝晴(久留米大学病院)
- 4) MVDの血行再建判断はFFR or Angio? Future FFRを踏まえて
大森 寛行(岐阜県総合医療センター)

14:10~15:10 基礎編

Case conference with experts at FRIENDS LIVE

塾長 田中 信大(東京医科大学八王子医療センター)

司会進行 藏満 昭一(小倉記念病院)

パネリスト 菊田 雄悦(福山循環器病院)

仲吉 孝晴(久留米大学病院)

Bon-Kwon Koo (Seoul National University College of Medicine)

Chang-Wook Nam (Keimyung University School of Medicine)

Case 1

池田 和正(宮崎市郡医師会病院)

Case 2

東岡 大輔(ひだか病院)

16:00~17:00 Physiologyの深化

特殊な病態でのPhysiology 1

座長 川瀬 世史明(岐阜ハートセンター)

藤井 健一(関西医科大学附属病院)

1) ACS

川瀬 世史明(岐阜ハートセンター)

2) Myocardial disease

辻田 賢一(熊本大学病院)

3) HD

嵐 弘之(東京女子医大病院)

3月3日
(金)

3月4日
(土)

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

ホワイエ

3月3日
(金)3月4日
(土)

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

ホワイエ

17:10~18:10 Physiologyの深化

特殊な病態でのPhysiology 2

座長 嵐 弘之(東京女子医大病院)

塩野 泰紹(和歌山県立医科大学)

1) Valve disease

山中 太(湘南鎌倉総合病院)

2) Heart Failure

東谷 卓美(防衛医科大学校病院)

3) CABG

塩野 泰紹(和歌山県立医科大学)

3月3日(金) 第3会場

9:00~10:00 基礎編

今更聞けない!? IVUS/OCT-guided PCIのイロハ

座長 久保 隆史(公立那賀病院)

園田 信成(佐賀大学医学部附属病院)

1) IVUSガイド、これだけは知っておこう!

久米 輝善(川崎医科大学附属病院)

2) OCT-guided PCIの良さ、活かしていますか?

鳥羽 敬義(神戸大学医学部附属病院)

3) 組織性状をみたらPCI戦略が変わる!?

藤野 明子(国立病院機構 京都医療センター)

10:05~11:35 Physiologyの真価

慢性冠動脈疾患と虚血性心不全に対する血行再建の意義とは?

座長 藏満 昭一(小倉記念病院)

横井 宏佳(福岡山王病院)

コメンテーター 高島 浩明(愛知医科大学病院)

藤野 明子(国立病院機構 京都医療センター)

1) ISCHEMIA・ISCHEMIA-CKD試験からのメッセージ

香坂 俊(慶應義塾大学医学部)

2) STICH・REVIVED試験を読み解く!

齋藤 佑一(千葉大学医学部附属病院)

3) 術前に血行再建の効果を予測できる!?

仁科 秀崇(筑波メディカルセンター病院)

4) 血行再建が本当に必要な病態とは?

塩見 紘樹(京都大学)

5) ディスカッション

11:40~12:30 ランチョンセミナー 3

PCI後の抗血栓療法の過去と未来

共催:第一三共株式会社

座長 村松 崇(藤田医科大学)

1) PCIと抗血栓療法の過去

浅野 拓(聖路加国際病院)

2) PCIと抗血栓療法の未来

高亀 則博(東京労災病院)

13:00~15:10 コメディカル セミナー1 基礎編

看護師さん100人に聞きました FFRのぎもん?

Part 1 基調講演 (13:00-13:30)

座長 今井 俊輔(岐阜ハートセンター)

塚本 毅(イムス東京葛飾総合病院)

FFRとは

塩野 泰紹(和歌山県立医科大学)

Part 2 質問を症例で解決します (13:30-15:10)

座長 今井 俊輔(岐阜ハートセンター)

塚本 毅(イムス東京葛飾総合病院)

コメンテーター 佐々木 はるか(みなみ野循環器病院)

高橋 美香(東京大学医学部附属病院)

芳森 亜希子(君津中央病院)

1) アンケート結果の紹介

今井 俊輔(岐阜ハートセンター)

2) FFRとNHPRの考え方

福山 信隆(千葉徳州会病院)

3) discordanceの理解

谷中 洋平(東京医科大学八王子医療センター)

4) 薬剤(hyperemiaの理解、投与方法)

村澤 孝秀(東京大学医学部附属病院)

5) 検査中の注意点

中村 康雄(岡本石井病院)

6) ディスカッション

15:20~15:50 ショートレクチャー 3

Risk stratification of coronary stenosis with deferred revascularization based on FFR

共催:ニプロ株式会社

座長 松尾 仁司(岐阜ハートセンター)

演者 植木 康志(信州大学)

3月3日
(金)

3月4日
(土)

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

ホワイエ

3月3日
(金)

3月4日
(土)

16:00~18:10 コメディカル セミナー2 応用編

一歩先のFFRを知る!

Part 1 講義 (16:00-17:00)

座長 村澤 孝秀 (東京大学医学部附属病院)

山本 泰範 (福岡山王病院)

1) Imaging derived FFR

清家 史靖 (愛媛大学医学部)

2) プレッシャーブルバックをいかに臨床に生かすか

水上 拓也 (昭和大学、OLVAalst)

Part 2 困った症例、どう考えますか? (17:10-18:10)

座長 村澤 孝秀 (東京大学医学部附属病院)

山本 泰範 (福岡山王病院)

達人ドクター 川瀬 世史明 (岐阜ハートセンター)

藏満 昭一 (小倉記念病院)

Case1 機能的病変評価と微小循環評価~medical staffも知りたい薬物療法とその後の症状~

伊藤 朋晃 (小倉記念病院)

Case2 冠動脈-肺動脈瘻に外科的な結紮を施行してFFRで評価を行った症例

村上 堅太 (名古屋徳洲会総合病院)

Case3 やっぱりphysiology?いやいやmorphology?

笠原 哲治 (千葉大学医学部附属病院)

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

ホワイエ

3月3日(金) ハンズオン会場

9:00~17:00

CFR/IMR ハンズオンセミナー

共催:アボットメディカルジャパン合同会社

3月3日(金) ポスター会場

9:00~12:00/ 13:00~19:30

ポスター供覧

12:30~13:00

ポスタープレゼンテーション

3月3日
(金)
3月4日
(土)

第1会場
第2会場
第3会場
第4会場
ホワイエ

第1グループ 座長 松尾 仁司(岐阜ハートセンター)

1004 **ImagingとPhysiologyを用いたContemporary Stentless Strategy PCI**

愛媛県立今治病院 循環器内科

大野 広貴、上谷 晃由、川又 萌子、大下 晃、川上 秀生

1011 **Physiology-guided PCI(左回旋枝分岐部病変)**

宮崎県立延岡病院 循環器内科

森 隆之、黒木 一公、東海 達也、開地 亮太、高江 将史、小牧 聡一、山本 展誉

第2グループ 座長 川瀬 世史明(岐阜ハートセンター)

1007 **低線量心筋CTパーフュージョン検査におけるマルチスタティックスキャンの有用性について**

愛媛大学医学部附属病院 放射線科

山本 雄太、吉田 和樹、河内 孝則、細川 貴晶、桑原 奈津美、田邊 裕貴、福山 直紀、
松田 卓也、城戸 輝仁

1012 **angiography derived coronary flow reserveの有用性に対する検討**

横浜市立大学附属市民総合医療センター 心臓血管センター

桐ヶ谷 英邦、岡田 興造、日比 潔

第3グループ 座長 藏満 昭一(小倉記念病院)

1005 **維持透析患者における側副血行路のdonor vesselにno-hyperemic pressure ratio(NHPR)にて評価した2症例**

赤穂市民病院 循環器内科

平沼 永敏、大橋 佳隆、今田 宙志、久保田 義朗

1009 **心筋架橋を合併した冠動脈狭窄に対しドブタミン負荷を行い機能的虚血の評価を行い治療につなげた一例**

久留米大学病院 心臓・血管内科

吉賀 巧、仲吉 孝晴、中野 仁晴、山路 和伯、石松 高、佐々木 雅浩、西田 憲史、
板家 直樹、光武 良亮、佐々木 健一郎、福本 義弘

1010 **冠微小循環障害と診断した持続性心室頻拍症例において、再発時冠攣縮誘発陽性となり、包括的診断手技の重要性が示された一例**

東京医科大学八王子医療センター 循環器内科

桑原 明日香、高木 竜、手塚 太陽、嘉澤 脩一郎、岩崎 陽一、外間 洋平、
山田 聡、田中 信大

第4グループ 座長 塩野 泰紹(和歌山県立医科大学)

1003 **ATTR心アミロイドーシスを背景に術前FFR-CTとRFRによる虚血局在診断、そして微小循環を評価しPCIを行った1例**

奈良県立医科大学附属病院 循環器内科

橋本 行弘、藪田 順紀、久保 裕紀、小池 脩平、杉浦 純一、信田 紗希、中村 卓也、
経堂 篤史、野木 一孝、上田 友哉、渡邊 真言

1006 **経時的にIndex of microcirculatory resistanceの変動が確認された多枝冠攣縮の1例**

宮崎市郡医師会病院 心臓病センター循環器内科

池田 和正、西平 賢作、栗山 根廣、柴田 剛徳

1008 **心尖部肥大型心筋症による慢性心不全患者において冠微小循環障害(CMD)の評価が有効であった1例**

NTT 東日本関東病院 循環器内科

根本 脩平、割澤 高行、河合 良樹、竹山 誠、桂 有智、澤田 直子、持田 高太郎、
佐藤 高栄、安東 治郎、松下 匡史郎、山崎 正雄

3月3日
(金)3月4日
(土)

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

ホワイエ

3月4日(土) 第1会場

ライブデモンストレーション

ライブ中継施設:東京医科大学八王子医療センター

オペレーター 田中 信大(東京医科大学八王子医療センター)

岩淵 成志(琉球大学病院)

藏満 昭一(小倉記念病院)

横井 宏佳(福岡山王病院)

IVUSコメンテーター 久保 隆史(公立那賀病院)

高木 厚(済生会川口総合病院)

9:00~10:10 ライブ 1

CMD

共催:アボットメディカルジャパン合同会社

オペレーター 田中 信大(東京医科大学八王子医療センター)

座長 大倉 宏之(岐阜大学大学院医学系研究科)

米津 太志(東京医科歯科大学)

コメンテーター 池田 和正(宮崎市郡医師会病院)

齋藤 佑一(千葉大学医学部附属病院)

須田 彬(新小山市市民病院)

10:20~11:30 ライブ 2

びまん性/タンデム病変

共催:株式会社フィリップス・ジャパン

オペレーター 藏満 昭一(小倉記念病院)

座長 天野 哲也(愛知医科大学病院)

山中 太(湘南鎌倉総合病院)

コメンテーター 板倉 良輔(岐阜ハートセンター)

菊田 雄悦(福山循環器病院)

東岡 大輔(ひだか病院)

11:40~12:30 ランチョンセミナー 4

FFRangioルーチン化へ向けての取り組み - PROVISION、Registry等の最新状況

共催:キャスワークス・ジャパン合同会社

座長 松尾 仁司(岐阜ハートセンター)

1) FFRangio Clinical Outcome Registry Update

Guy Witberg (Rabin Medical Center)

2) TBD

谷垣 徹(岐阜ハートセンター)

3) 実臨床におけるFFRangioの有用性

吉田 敬規(佐賀県医療センター好生館)

12:40~13:50 **ライブ 3**

LMT

共催:ゼオンメディカル株式会社 / 日本ライフライン株式会社

- オペレーター 岩淵 成志(琉球大学病院)
座長 中村 正人(東邦大学医療センター大橋病院)
割澤 高行(NTT東日本 関東病院/聖マリアンナ医科大学)
コメンテーター 嵐 弘之(東京女子医大病院)
中山 雅文(東京Dタワーホスピタル)
増田 久樹(小倉記念病院)

14:00~15:10 **ライブ 4**

石灰化

共催:ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

- オペレーター 横井 宏佳(福岡山王病院)
座長 進藤 直久(新座志木中央総合病院)
松尾 仁司(岐阜ハートセンター)
コメンテーター 植木 康志(信州大学)
鳥羽 敬義(神戸大学医学部附属病院)
村井 典史(横須賀共済病院)

15:20~16:30 **ライブ 5**

AMI残枝

共催:ニプロ株式会社 / フクダ電子株式会社

- オペレーター 田中 信大(東京医科大学八王子医療センター)
座長 清家 史靖(愛媛大学医学部)
園田 信成(佐賀大学医学部附属病院)
コメンテーター 浅野 拓(聖路加国際病院)
小山 幸平(杏林大学医学部附属病院)
藤野 明子(国立病院機構 京都医療センター)

16:40~17:10

ライブケースの振り返り

- 座長 岩淵 成志(琉球大学病院)
松尾 仁司(岐阜ハートセンター)
横井 宏佳(福岡山王病院)
パネリスト 川瀬 世史明(岐阜ハートセンター)
藏満 昭一(小倉記念病院)
塩野 泰紹(和歌山県立医科大学)
村澤 孝秀(東京大学医学部附属病院)

17:10~17:20

表彰式・閉会式

3月3日
(金)

3月4日
(土)

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

ホワイエ

3月3日
(金)3月4日
(土)

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

ホワイエ

3月4日(土) 第3会場

9:00~9:50 Physiologyの真価

VSAを深掘りする

座長 角田 恒和(土浦協同病院)

末田 章三(愛媛県立新居浜病院)

1) 冠攣縮性狭心症のパーフェクト診療を目指す。診断・治療・予後UpToDate

藤末 昂一郎(熊本大学病院)

2) 冠攣縮性狭心症、冠微小血管攣縮の発生機序に迫る

高橋 潤(東北大学病院)

9:55~10:45 Physiologyの深化

CMDを深掘りする

座長 赤阪 隆史(西宮渡辺心臓脳・血管センター)

川瀬 世史明(岐阜ハートセンター)

1) CMDと心不全、どこまで関連がある!?

東谷 卓美(防衛医科大学校病院)

2) CMD診療は今度どうなる!?

村井 典史(横須賀共済病院)

10:50~11:30 Physiologの真価

PCIは心筋梗塞を予防できるか?

座長 中澤 学(近畿大学病院)

日比 潔(横浜市立大学附属市民総合医療センター)

1) Pros: PCIは心筋梗塞を予防する

藤野 明子(国立病院機構 京都医療センター)

2) Cons: PCIは心筋梗塞を予防しない

仁科 秀崇(筑波メディカルセンター病院)

Prosディスカッサント 米津 太志(東京医科歯科大学)

Consディスカッサント 塩見 紘樹(京都大学)

11:40~12:30 ランチョンセミナー 5

EVTとphysiology (pressure catheter)

共催:アシスト・ジャパン株式会社

座長 藤田 博(西宮渡辺心臓・脳・血管センター)

横井 宏佳(福岡山王病院)

コメンテーター 岡部 宏樹(産業医科大学病院)

早川 直樹(国保旭中央病院)

Part 1 Video Live

演者 岩崎 義弘(京都桂病院)

Part 2 ミニレクチャー

早川 直樹(国保旭中央病院)

12:40~13:40 **Physiologyの真価**

CTファースト時代の血流イメージングの価値

座長 城戸 輝仁(愛媛大学医学部)

松本 直也(日本大学病院)

1) SPECT/dSPECT

立石 恵実(国立循環器病研究センター)

2) Perfusion imaging (CT, MRI, PET)

北川 覚也(三重大学)

3) ディスカッション

13:50~14:30 **Physiologyの新価**

Virtual FFRはホンモノにどこまで迫る?追い越す?

座長 大竹 寛雅(神戸大学医学部附属病院)

角田 恒和(土浦協同病院)

1) FFR CTで血行再建の適応を決める日が来る?

中西 理子(東邦大学医療センター大森病院)

2) Angio FFRはinvasive FFRに置き換わるか?

谷垣 徹(岐阜ハートセンター)

14:40~15:10 **ショートレクチャー 4**

Ask the Expert:慢性冠症候群の診断フロー

共催:ハートフロー・ジャパン合同会社

座長 小山 幸平(杏林大学)

FFR_{CT}で得られるのは高い精度だけなのか?三井記念病院の経験

小宮山 浩大(三井記念病院)

15:20~16:20 **Physiologyの新価**

Best Poster Finalist Presentation

座長 松尾 仁司(岐阜ハートセンター)

評価委員 川瀬 世史明(岐阜ハートセンター)

藏満 昭一(小倉記念病院)

塩野 泰紹(和歌山県立医科大学)

Case 1

Case 2

Case 3

3月4日(土) 第4会場

9:00~10:10 **コメディカルライブ**

Physiology中継ライブ 1

座長 伊藤 朋晃(小倉記念病院)

山本 泰範(福岡山王病院)

コメンテーター 塚本 毅(イムス東京葛飾総合病院)

中村 康雄(岡本石井病院)

現場レポーター 今井 俊輔(岐阜ハートセンター)

村澤 孝秀(東京大学医学部附属病院)

3月3日
(金)

3月4日
(土)

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

ホワイエ

3月3日

(金)

3月4日

(土)

10:20~11:30 コメディカルライブ

Physiology中継ライブ 2

座長 高梨 賀江(心臓血管研究所附属病院)

芳森 亜希子(君津中央病院)

コメンテーター 塚本 毅(イムス東京葛飾総合病院)

中村 康雄(岡本石井病院)

現場レポーター 今井 俊輔(岐阜ハートセンター)

村澤 孝秀(東京大学医学部附属病院)

11:40~12:30 ランチョンセミナー 6

JCSガイドライン フォーカスアップデート

「安定冠動脈疾患の治療における心筋SPECTの存在意義」

共催:日本メジフィジックス株式会社

座長 中埜 信太郎(埼玉医科大学国際医療センター)

演者 仁科 秀崇(筑波メディカルセンター病院)

12:40~13:40 Physiologyの新価

Next generation talk with Dr. Lee

パネリスト 川瀬 世史明(岐阜ハートセンター)

藏満 昭一(小倉記念病院)

塩野 泰紹(和歌山県立医科大学)

演者 Joo Myung Lee (Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine)

13:50~14:50

Special Lecture 2 (English Session)

座長 川瀬 世史明(岐阜ハートセンター)

藏満 昭一(小倉記念病院)

塩野 泰紹(和歌山県立医科大学)

1. Physiologic Approach for Bifurcation Lesions

Bon-Kwon Koo (Seoul National University College of Medicine)

2. Crosstalk between coronary flow, plaque, and statin therapy:

Insight from FORTE study

Chang-Wook Nam (Keimyung University School of Medicine)

15:00~16:00

論文リビジョン、あるある。その時どうやって切り抜けた?(Reviewer's bitter criticism I have experienced.)

座長 中澤 学(近畿大学病院)

水上 拓也(昭和大学、OLVAalst)

コメンテーター Joo Myung Lee (Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine)

Case 1

植木 康志(信州大学)

Case 2

須田 彬(新小山市市民病院)

Case 3

外海 洋平(大阪大学大学院医学系研究科)

3月4日(土) ハンズオン会場

9:00~16:00

CFR/IMR ハンズオンセミナー

共催:アボットメディカルジャパン合同会社

3月4日(土) ポスター会場

9:00~16:30

ポスター供覧

3月3日
(金)

3月4日
(土)

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

ホワイエ